

PRESS RELEASE

2016年3月29日

株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、クラウドサービスの ID 管理を一元化する「IIJ ID サービス」を提供開始

-- Microsoft Office 365 など複数のクラウドサービスの ID 連携を手軽に実現 --

株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝 栄二郎、コード番号:3774 東証第一部)は、クラウドサービスにアクセスするための ID 管理および認証システムを統合し、シングルサインオン(SSO)を実現する「IIJ ID サービス」を本日より提供開始いたします。

IIJ ID サービスは、各種クラウドサービスに 1 つの ID でログインできる仕組みを提供する企業向け IDaaS (IDentity as a Service) (*1)です。本サービスを導入することで、お客様は、煩雑化する ID 管理を効率化し、安全かつ簡単に複数のクラウドサービスを利用できるようになります。まずは IIJ サービスおよび「Microsoft Office 365(以下 Office 365)」に対応し、今後は各種クラウドサービスに順次対応してまいります。

本サービスの特徴は以下のとおりです。

安全にクラウドサービスへのアクセスが可能

これまでクラウドサービスごとに管理していた ID やアクセス認証を一括管理でき、管理者の運用負荷とコストを軽減できます。さらに、IP アドレスによるアクセス制限も可能で、柔軟なセキュリティポリシーを実現します。利用者は、IIJ ID サービスにログインすると、アクセス可能なクラウドサービスのアイコンが表示され、クリックするだけでシングルサインオンすることが可能です。

IIJ ID サービスは、国内複数の IIJ データセンター間で冗長化された設備で運用され、高い可用性とセキュリティを実現しています。

初期費用、基本料金は無料で手軽に導入が可能

IIJ ID サービスは初期費用、基本料金が無料のため、導入時のコストがかからず、手軽に導入が可能です。IIJ の各種クラウドサービスにおいても順次対応を拡大し、お客様の利便性、セキュリティレベル向上に寄与します。

低コストで Office 365 の ID 連携/SSO 連携を実現

IIJ ID サービス上で Office 365 のアカウント連携、管理が可能です。本サービスは Active Directory (AD)との連携は不要なため、Office 365 の利用にあたり、AD/ID 基盤、SSO 基盤などをオンプレミス上に構築する必要もなく、基盤構築のためのコストや運用の負荷を削減できます。また、AD への登録が不要なユーザ(例えば、非正規社員や協力会社社員など)が Office 365 のアカウントを作成する場合に AD と紐付ける必要がないため、AD ライセンス費用を削減でき、セキュリティリスクも低減できます。

(*1) IDaaS (IDentity as a Service) : ID 管理やシングルサインオンなど認証機能をサービスとして提供するもの

■ IIJ ID サービス 利用料金

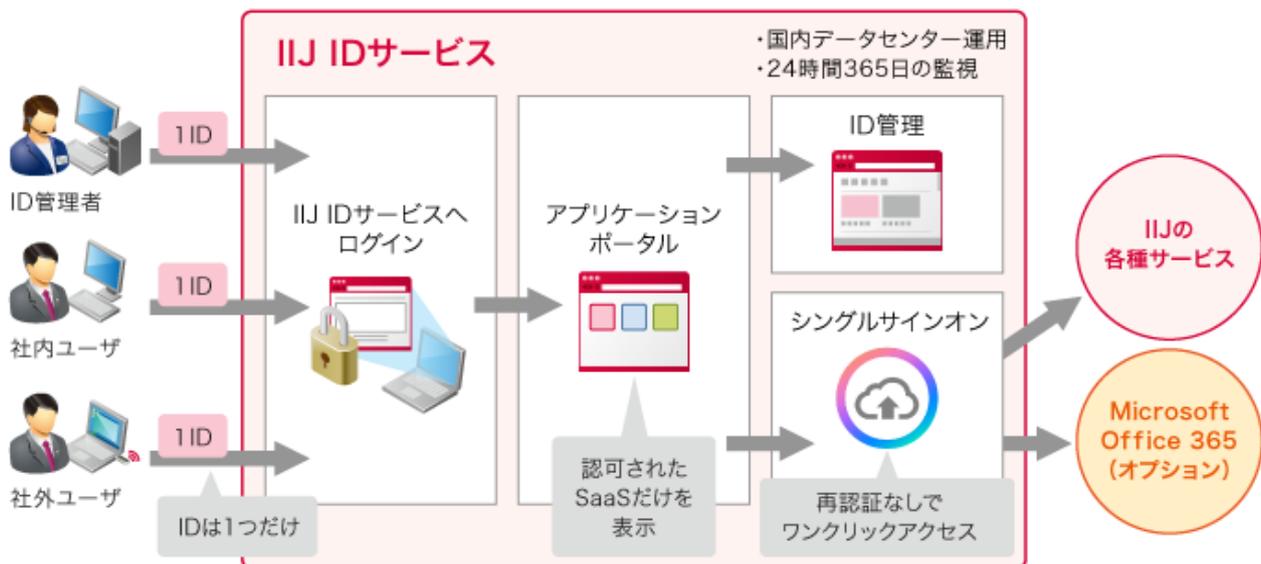
初期費用	無料
月額基本料金	無料(2000ID まで(*2))
Office 365 アカウント連携 月額利用料金	150 円/ID

(*2) 2000ID を超える大規模ユーザの対応は別途相談させていただきます。

※初期費用はかかりません。

※上記費用は税抜価格です。

■ サービスイメージ



IIJ では今後とも、よりセキュアで利便性の高いクラウドサービスを提供してまいります。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 増田、荒井

TEL: 03-5205-6310 FAX: 03-5205-6377

E-mail: press@ij.ad.jp URL: <http://www.ij.ad.jp/>